

## 平成 29 年度宮城県医師会事業計画

近年の医学の発達と国民皆保険を中心とした医療の充実により、我が国の平均寿命（2015 年で男性 80.79 歳、女性 87.05 歳）は年々上昇を続けているが、結果として超高齢社会が進行している。しかも、健康寿命は平均寿命と約 10 年の差があり、これは病を背負った、あるいは寝たきりの病人が多いことを意味する。これに対し、国民への予防医学の教育や実践、あるいは疾病の早期発見・早期治療によって健康寿命の延伸を図ることはまさに医師会の役割であり、本会としても県民が健やかに生活できるよう、様々な機会を捉えて健康への意識を高めて行くことが必要である。

一方、医療技術、あるいは製薬技術の発達により生命の延長が実現するにつれて社会保障費は増大する一方であり、政府は適正化と称して社会保障費の削減を目論んでいる。しかし、医療は平時の安全保障であって、教育とならび社会的共通資本として国民にとって欠くべからざるものであり、医療費の削減は許すことはできない。本年度末には診療報酬と介護報酬の同時改定を控えているが、医療界は一致団結して国民医療を守るために正当な改定を求めて行くべきである。

ところで、いわゆる団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年に向かって適切な医療提供体制を構築するためとして、宮城県における地域医療構想は昨年末に策定された。本県は医療需要率が全国でも最低クラスであり、病床数も多くはないため、構想では総病床数削減が必要とはされていない。しかし、病床機能報告制度のデータによれば急性期病床数は明らかに過剰であり、これを回復期病床に転換して行くことは必要と思われる。宮城県医師会には地域医療構想調整会議の場において、各利害関係者の意見を吸い上げて分析し、調整するという役目を果たして行くことが求められていると考える。

また、地域医療構想と表裏一体とされる地域包括ケアシステムは関係者の努力により進んでいるが、実効性のあるシステムを構築するためには医師、歯科医師、薬剤師、看護師、ケアマネージャー、介護士など、すべての職種が顔の見える関係を築き協力して行かねばならない。宮城県医師会としても、各団体と歩調を揃えて豊かな県民生活実現のため努力してゆきたい。

会員のみならず県民のための、かつ公益社団法人たる宮城県医師会として以上の理念を具現化するために、平成 29 年度の事業を以下のように推進する。

## 平成 29 年度活動計画項目

1. 医療基本問題とその検討
  - 1) 医療倫理の高揚と実践
  - 2) 国民皆保険の維持と医療への市場原理主義導入の阻止
  - 3) 医師育成機構の活動および医師不足及び偏在・医療崩壊への対応
  - 4) 個人情報保護法及び医療情報の開示への対応
  - 5) 医療事故調査等支援団体としての制度への対応
  - 6) 医事紛争対策の充実
  - 7) 医療安全対策と医療の質改善運動の普及
  
2. 地域の保健、医療、福祉活動の一体化
  - 1) 地域医療構想の実現に向けた地域医療構想調整会議の活性化
  - 2) 地域包括ケアシステムの構築と多職種協働、在宅医療の推進
  - 3) みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会（MMWIN）への参画
  - 4) 大規模災害対策及び JMAT 宮城の強化
  - 5) 救急医療の充実・強化
  - 6) 母子保健・学校保健・産業保健・スポーツ医学等の充実
  - 7) がん治療の均霑化、緩和ケア医療の充実
  - 8) 労災・自賠責保険制度の運営協力
  - 9) 医療情報システムの整備
  - 10) 少子・高齢社会への対応
  - 11) 自死防止対策への参画
  - 12) 医師無料職業紹介事業（ドクターバンク）の充実
  - 13) 環境問題への取り組み
  - 14) 宮城県地域医療学会の開催
  - 15) 警察活動に協力する医師の組織化
  - 16) 東北メディカルメガバンク事業への対応と協力
  
3. 医師生涯教育の充実
  - 1) 生涯教育事業の改善および推進
  - 2) 新専門医制度への対応
  - 3) 医師臨床研修制度への参画
  - 4) 医学研究の奨励・助成

4. 会員の経営基盤の安定と労働環境の改善
  - 1) 有床診療所を含む小規模入院施設の経営問題の検討
  - 2) 勤務医の労働環境・待遇改善の推進
  - 3) 宮城県女性医師支援センターの充実
  
5. 医師会活動の基盤整備、組織強化
  - 1) 医師会館・地域医療連携支援センターの運営
  - 2) 公益社団法人としての各事業の効率化
  - 3) 郡市医師会との交流
  - 4) 研修医、勤務医、新規開業医の医師会加入促進と勤務医委員会の充実
  - 5) 医政、広報活動、特に対外広報の充実
  - 6) 宮城県医師会健康センター事業の推進
  - 7) 宮城県医師協同組合事業の推進
  - 8) 宮城県地域医療情報センター事業の推進
  - 9) 日本医師会と東北ブロック医師会及び郡市医師会活動への連携と協力
  - 10) 適切な保険診療の推進と個別指導、監査への関与